

1 自己評価及び外部評価票

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090900115		
法人名	上伊那医療生活協同組合		
事業所名	グループホームあおば		
所在地	長野県伊那市狐島3895		
自己評価作成日	2017年9月27日	評価結果市町村受理日	2018年3月30日

事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2016_022_kan=true&ligyosyoCd=2090900115-004&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 環境・福祉事業評価センター
所在地	長野市南高田2-5-16
訪問調査日	2017年10月6日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

これまでの生活を知ることにより、グループホームでも同じ様に生活していただけるよう心がけている。近くにはお店もあり、なるべく利用者と行くようにしている。3階のため、窓からの景色が良く、山・川・花火等をみながら四季を感じ、楽しんでいただけるように工夫している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

生協総合ケアセンターいな建物の内にある2ユニットの施設である。同建物内に小規模多機能あおば、デイサービスあおば等の事業所があり、連携しあって事業展開されている。グループホームは3階にあって天竜川を眼下に望み落ち着いた空間が維持されている。職員の仲間づくりがよくできており、イキイキと利用者対応がされている。真に利用者の生に付き合い、その人らしい生き方、暮らし方を支援している。地域に溶け込んで、多くのボランティアが定期的に訪問したり、地域の行事に利用者が参加しており、自治会の事業への参加もある。利用者の顔が明るく、職員への信頼の厚さを感じる。

サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(仙丈ユニット)		項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる。 (参考項目: 23, 24, 25)	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらい 利用者の1/3くらい ほとんど揃っていない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目: 9, 10, 19)	ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目: 18, 38)	毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目: 2, 20)	ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目: 38)	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目: 4)	大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目: 36, 37)	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている。 (11, 12)	ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目: 49)	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目: 30, 31)	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	ほぼ全ての家族等が 家族等の2/3くらいが 家族等の1/3くらいが ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている。 (参考項目: 28)	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない			

.サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します			
ユニット名(天竜ユニット)			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています。 (参考項目：9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている。 (参考項目：36,37)	66	職員は、生き活きと働いている。 (11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている。 (参考項目：30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている。 (参考項目：28)		